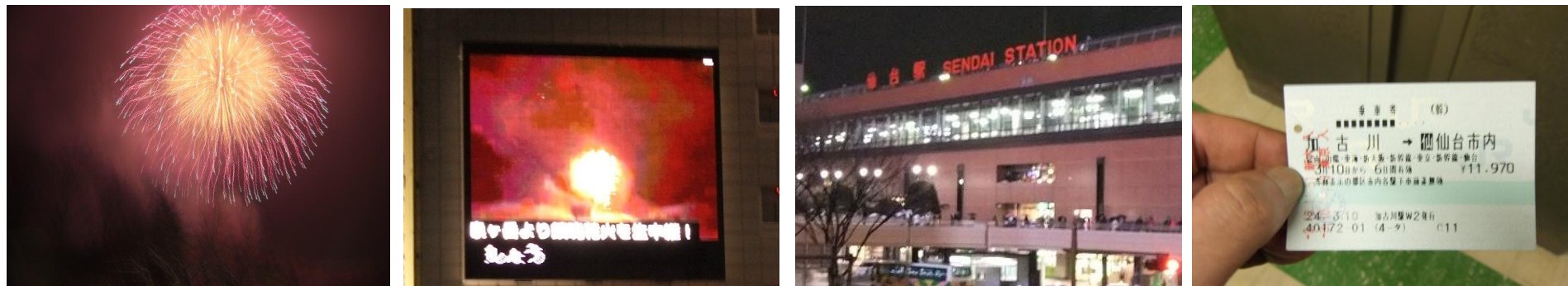


# 願・日本復興「鎮魂花火」上がりました！



東日本大震災から一年が経ちました。3月10日に宮城県の泉ヶ岳より2万発の鎮魂の花火が打ち上げられました。ご理解・ご支援・ご協力下さった皆様、本当にありがとうございました。9日当日、私は新幹線に乗って宮城県の仙台を訪れ駅前にある巨大モニターで花火が上がるのを見ておりました。そしてご協力下さった皆様の分も手を合わせて東日本大震災でお亡くなりになられた方々にお祈りさせて頂きました。山の上までは交通規制の事もあり、震災にあわれた方々優先との事でしたので遠慮させて頂きました。駅前にはたくさんの方々が集まり鎮魂の花火を見ておられました。その方々の表情を見ていると泣けて来ました。ここにいるのは場違いのような気がして独りタクシーに乗って泉ヶ岳が見える所まで乗せて行ってもらいました。花火の内容の動画はネットで配信されています。また、3月11日、夕方の8チャンネルのニュースアンカーでもその事が取り上げられて報道されていました。その時の動画もネットで配信されていますのでよかったです。まだまだ復興には時間が掛かるようですが一日も早く東北で被災にあわれた方々の悲しみや苦しみが癒える事を心より願い、そして被災でお亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り致します。私自身たいした事は出来ませんでした。ご協力下さった皆様には本当にお世話になりました。本当にありがとうございました。去年の3月11日に起こった東日本大震災の記憶は日本全国の皆様が忘れる事の無い深い悲しみとなりましたが、震災に直接あわれて愛する人や家族を失われて絶望の中から復興の為に必死になって戦われている東北の皆様にも少しでも何かの役に立てればと思います。去年3月末に単独福島にJビレッジに少しでもですが支援物資を車に積んで持って行かせて頂きました。宮城県の山元町で自分達自身、被災にあいながら悲しみを抱えたまま地元の為に私利私欲を捨て、スコップ片手に泥かきや家の掃除片付けをしているスコップ団に心動かされ、去年11月末に微力ですがお手伝いに行かせて頂きました。また、加古川からも同志が集まり22名でバスをチャーターして今年2月にスコップ団の活動に参加しました。参加された皆様には心より感謝、また花火代を募金して下さった皆様にも心より感謝、まだまだ東北の復興には時間が掛かると思います。私は決して他人事と捉えていません。関西でも阪神淡路大震災がありました。福島や宮城を訪れた時、その時の記憶がよみがえりました・・・本当に辛くて悲しくて涙が出ました。しかし、あの時も日本の国は一つになって復興の為に皆が助け合いががんばっていたと思います。私自身たいした事は出来ませんが、これからも自分の出来る事をして行きます。無関心ほど悲しい事は無い・・・明日は我が身かも知れません・・・人それぞれ色んな考え方がある事も事実、色んな捉え方や思いがあるのも事実、私の考えが正しい訳でも何でもありません。私は自分の出来る事をする・・・それでいいのだと思っています。こうして色んな活動に参加させて頂けるのも全てはご理解・ご支援・ご協力下さる皆様のお蔭です。本当に心より感謝しています。ありがとうございました。

PS：詳しくはブログにて記載させて頂いております。よかったですらご覧ください。

SK  
加古川  
通信

第63号  
平成24年3月  
SKグループから版  
御用聞き  
白矢公一

SKグループ(株)創美建築企画  
本社 京都市伏見区南寝小屋町53番地  
WILLHOUSE  
兵庫支店加古川支社  
加古川市加古川町粟津771の11

絆  
願・日本復興  
白矢公一

# なかなか思うようには・・・



去年の年末から色々とお話は頂いているのですが、なかなか前に進みませんね・・・それで良いです。じっくり行きましょう(^\_^)家を建てるには色々な条件をクリアしないと建てる事が出来ません。OBのお客様も通ってこられた道です。まずは資金計画！ご主人さんは会社へ勤続年数1年以上が基本です。また住宅ローンを組まれる方は同じ条件、所得によって借入れ出来る金額も違って来ます。車のローンや他の金融機関からの借入れなどがあればさらに条件が厳しくなって来ます。ちなみに消費者金融でお金を借入れしたりカードを持っているだけで、そのカードの限度額まで借入れされているのと同様の扱いを受ける事がありますので要注意！消費者金融からお金を借りてると住宅ローンが借りれない事がありますので気を付けて下さい。車のローンなども事前に終わらせるか、その条件（ローン返済比率）に見合わない場合は減額される場合もあります。みんな色々な事情があってなかなか思うようには進まないのが現状ですが、一つ私の意見としては、家を建てたいのなら早いほうが得！と言う事です。仮に月に家賃を7万円払いながら、家の頭金を貯めておられるような方はすぐにでも家を建てられた方が得です。年間84万円、5年で420万円です。5年後に2500万円の借入れで家と土地を買うとなると2920万円で購入しているのと同じ事になります。すぐに行動を起こされる方は5年後には金利の事もありますが420万円住宅ローンの返済が済んでいると言うこと・・・つまり単純に2080万円+金利と言うことになります。どちらがお得でしょうか・・・？確かに家を建てるのに頭金があるのに越したことはありません。家の事だけでなく、エクステリア工事やエアコンや家具新調やカーテンetc・・・諸経費も掛かります。住宅雑誌やチラシや広告に載っている住宅価格にはこれらは含まれていないのがほとんどです。その辺も理解した上で資金計画をお考え下さい。値段が高い住宅には高いなりの理由が、安い住宅には安いなりの理由があります。一度私にご相談下さい！住宅会社の広告宣伝費、豪華なモデルハウス代、維持費、人件費、会社経費、ご立派な自社ビル代は誰が出しているのでしょうか・・・そう、お客様ですね。当然会社の利益もです。納得出来ることは別にして、納得出来ないお金は出来れば払いたくないですね。私も払いたくありません！考え方は十人十色、私のお客様はそんな方だけで良いと思っています。自分の目で確かめて自分で調べて納得の行かれたお客様に健康で快適に生活を送って頂き、得して頂ける家造りをこれからも続けて参ります。

## 御用聞きの一ひりごと・・・

3月10日、スコップ団のイベント、鎮魂の花火が上がって本当に良かったと思います。賛否両論、色々なご意見がりましたが、震災の被害でお亡くなりになられた方々は天国で喜んで下さっていると私は思っています。目的は「ご供養」だったのでから・・・ご理解・ご支援・ご協力下さった皆様、本当に心より感謝しています。全ては皆様のお蔭、その事が無ければ私も微力ながら活動のお手伝いをする事は出来ませんでした。本当にありがとうございました。また加古川より有志と一緒に宮城県の上元町で泥かきや家の片付けの活動に参加出来た事は私の人生の中で一生の宝物となりました。本社の大西会長もピュアローシュの荒谷氏も一緒に活動出来た事、一生忘れません。全ては皆様のお蔭です。東北の復興はまだまだ始まったばかり・・・これからも自分の出来る事をしていきます。今後共よろしくお願い致します。



今年もまた4月21日～29日までカンボジアに行って参ります。今回で11度目のカンボジア支援活動となりますが、去年12月にカンボジアの支援活動に行かせて頂いた事で10回目の節目と致しまして、石川洋・燈友会より小冊子を出版させて頂きました。執筆の途中、2005年より活動に参加させて頂いていたのですが、カンボジアの事だけでなく、色々自分の人生を振り返る事が出来、自分自身を見つめ直す良い機会を頂きました。本当にありがたい事です。初心忘れるべからず・・・時に、辛いこと、苦しいこと、悲しいこと生きていく上では必ず起こる出来事です。「過去と他人は変わらなくても自分と未来は変えられる」目の前に起こる問題や障害は乗り越えられる人にしか与えられません。共に乗り越えて行きましょう。それが自分の成長の課題だと思って頑張ってください！意味の無い事なんて起こらないのですから全ては必然だと思い、自分の引き寄せた事だと思えば何でも乗り越えられます。そして次世代に繋いで行きましょう。明るい未来を作るのは私達大人の役目、誰かが言いましたが、私達は「微力」ではあるけど「無力」では無いと・・・私も微力ながら自分の出来る事をやり続けて参ります。そんな気持ちにさせてもらえる環境に心から感謝致します。人様に必要として頂ける事に感謝して・・・

御用聞き しらや こういち